

第57期中間報告書

平成27年4月 1日から
平成27年9月30日まで



 株式会社 関西スーパーマーケット

証券コード 9919

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
	期末配当金 毎年3月31日
	中間配当金 毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物の送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.kansaisuper.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。
また、インターネットショッピングサイトも開設し、皆様の利便性の向上に努めております。
当社をより深くご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。

●ホームページアドレス

<http://www.kansaisuper.co.jp/>



第57期中間配当金について

平成27年10月29日開催の当社取締役会において次のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

決議の内容

- 平成27年9月30日最終の株主名簿に記録された株主もしくは登録株式質権者に対し、中間配当を支払う。
- 中間配当 1株につき金8円
- 効力発生日(支払開始日) 平成27年11月17日(火)

中間配当金のお受取方法について

「中間配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りの株主様は、平成27年11月17日(火)から平成27年12月30日(水)までの間にお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

なお、配当金お振込ご指定の株主様には、「中間配当金計算書」および「配当金のお振込先について」を同封いたしましたのでご査収ください。

特別口座に関するお知らせ

少額投資非課税口座(NISA口座)で上場株式等を保有される場合、お取引先の証券会社の口座で配当金を受領する方式(株式数比例配分方式)を申込みいただくと、NISA口座における株式等の配当金について非課税の適用を受けることが可能となります。ただし、株主様の保有する全ての上場株式のうち1銘柄でも特別口座に残高がある場合には、株式数比例配分方式を申込みすることができず、非課税の適用が受けられません。この場合、特別口座の口座管理機関(当社株式の場合は三井住友信託銀行)に申し出ていただき、証券会社口座への残高の振替依頼や単元未満株式の買取請求等行っていただくことにより、株式数比例配分方式をご利用することが可能となります。

株式数比例配分方式のお申込み手続きの詳細につきましてはお取引先の証券会社にご確認ください。なお、同方式を利用されない場合でも、NISA口座での上場株式等の譲渡益は非課税の適用となります。



株主の皆様には、平素より格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第57期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)第2四半期連結累計期間の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

当社グループを取り巻く環境は、円安による輸入原材料価格の高騰やお客様の節約志向が続き樂觀できない状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、『お客様目線の店づくり』を目指し、改善の柱として「商品力強化」「販売力強化」「競争力強化」「基本の徹底」「教育」「コスト意識向上」の6つの取組み課題を掲げ、各施策を実施しております。

私は、競争が激化する中、今一度、「お客様目線」とは何かを考えて取り組むことが重要であると考えております。全従業員が、「自分がお客様だったら、どうしてくれたら嬉しいか?どんな商品なら買うのか?」をお客様の立場に立って考え、『お客様目線の店づくり』に徹するようにいたします。このような「人づくり」「ものづくり」「店づくり」を通じて、当社の経営理念である「普通の食生活をより豊かにすることにより、地域のお客様から信頼を得、社会に貢献する」ことを実践し、業容の拡大と企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月

代表取締役社長
福谷 耕治



TOPICS

本社および中央店の 仮移転に関するお知らせ

このたび、本社および中央店の建替えにともない、本社事務所および中央店が一時移転することとなりました。来年夏頃には、新社屋が完成するとともに、中央店は当社の将来を担う最新のモデル店舗として生まれ変わります。



中央店・閉店時にお客様をお見送り

昭和34年12月の開店以来56年の長きにわたり地域のお客様に親しまれてきた創業店舗である中央店が9月14日19時に閉店いたしました。

閉店を惜しむお客様により閉店時間となっても店頭シャッターが閉められないほどの盛況でした。



中央店・仮店舗オープン(9月16日)前に一致団結!

チェッカーフェスティバル全国大会 優秀賞受賞



7月9日に開催されたAJS(オール日本スーパーマーケット協会)主催の第11回全国大会で、各企業を代表する35選手の中から、当社代表が優秀賞を受賞いたしました。

審査のポイント

- 技術力の高さ
- 上品な身のこなし
- お客様への安心感



高槻店<大阪府高槻市>
三本 佳子さん



中央店・仮店舗オープン直後の店内

1日の休業日をはさみ、9月16日9時に中央店の仮店舗が開店いたしました。仮店舗は、従来の店舗と道を隔てた向かい側に位置します。なお、本社事務所は、次の住所に一時移転しております。

所在地 兵庫県宝塚市逆瀬川1丁目13番1号
カルチェナーボ宝塚逆瀬川 地下2階

事業の概況

Operating Results

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策を背景とした企業収益の改善が見られ、雇用環境の改善や賃上げなどにより個人消費は持ち直しつつあります。加えて訪日外国人による国内消費増の波及効果が見られるなど、景気は緩やかな回復傾向が継続いたしました。

小売業界におきましては、円安を背景として原材料価格が高騰し、生活必需品や社会保障費用の負担増による生活防衛意識が高まり、業種・業態を越えた競争が激化するなど、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増していくものと考えられます。

このような状況の中、当社グループは、『お客様目線の店づくり』を目指し、改善の柱として「商品力強化」「販売力強化」「競争力強化」「基本の徹底」「教育」「コスト意識向上」の6つの取組み課題を掲げ、各施策を実施しております。これらの取組み課題達成のため、平成28年3月期を初年度とする3ヵ年中期経営戦略として「営業方針」「教育方針」「経営管理方針」の3つの方針と「成長戦略」「新規事業戦略」の2つの戦略を策定し、お客様目線の品質、お客様目線の価格、お客様目線の買物環境(接客)を重点施策として、食を通じてお客様の健全で健康な生活を支援するため、『当社自慢の品』の開発・育成をはじめとし、商品一品ごとの「味・鮮度・品質・見栄え・容量・価格・豊富な品揃え・提供方法」等の強化や環境保全活動・食育活動などの社会貢献活動に積極的に参画するなど、地域コミュニティの発展にも取り組んでおります。

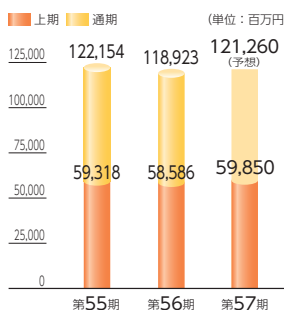
また、お客様の来店頻度を高めることを目的として、昨年10月に立ち上げた「おいしい惣菜商品づくり推進プロジェクト」と「生鮮の惣菜化・簡便商品MD定着化プロジェクト」の結果を基に10店舗で惣菜売場を中心に小改装を実施いたしました。さらに、今年4月には「現場力向上プロジェクト」を立ち上げ、作業効率の改善、作業単位の見直し、鮮度管理の徹底等に取り組むとともに、上記6つの取組み課題を細分化し、短期間で問題解決を図るため、1チーム数人で構成する58のワーキングチームを組成し活

動しております。

業績につきましては、夏場の天候不順がありましたが、毎月初にお買い得商品や企画を展開する「関西スーパーウィーク」をはじめとする販売促進の各施策により、当社グループの当第2四半期連結累計期間の営業収益は598億50百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益は5億3百万円(前年同期は営業損失7億75百万円)、経常利益は7億93百万円(前年同期は経常損失4億86百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億26百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億81百万円)となりました。

財務ハイライト(連結業績の推移)

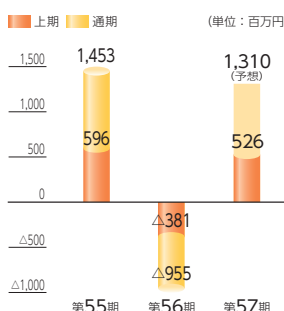
● 営業収益の推移



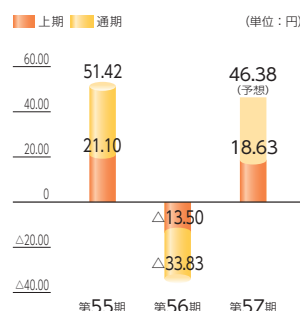
● 経常利益の推移



● 親会社株主に帰属する純利益*の推移



● 1株当たり純利益の推移



(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

*「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、当第2四半期連結累計期間より、「純利益」を「親会社株主に帰属する純利益」としております。

連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成27年9月30日現在	前期末 平成27年3月31日現在
流動資産	10,271	10,725
固定資産	39,970	40,534
有形固定資産	27,671	27,548
無形固定資産	235	248
投資その他の資産	12,063	12,737
資産合計	50,242	51,260
流動負債	14,733	14,908
固定負債	8,504	9,595
負債合計	23,238	24,503
株主資本	26,127	25,829
その他の包括利益累計額	876	927
純資産合計	27,004	26,756
負債純資産合計	50,242	51,260

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	前第2四半期(累計) 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
(営業収益)	59,850	58,586
売上高	58,848	57,525
売上原価	44,948	44,353
売上総利益	13,900	13,171
営業収入	1,001	1,060
営業総利益	14,902	14,232
販売費及び一般管理費	14,399	15,007
営業利益又は損失(△)	503	△775
経常利益又は損失(△)	793	△486
親会社株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△)	526	△381

(注)1.記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

2.「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、当第2四半期連結累計期間より、「四半期純利益又は純損失(△)」を「親会社株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△)」としております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	前第2四半期(累計) 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	796	△414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△280	△1,252
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,170	△946
現金及び現金同等物の増減額	△653	△2,613
現金及び現金同等物の期首残高	3,621	6,734
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,968	4,121

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。



株主優待制度

基準日	毎年3月31日
優待品	次のいずれか選択の品をお贈りいたします。 100株以上 買物券(500円券) 2枚 または 米2kg 1袋 1,000株以上 買物券(500円券) 6枚 または 米5kg 1袋 5,000株以上 買物券(500円券) 10枚 または 米5kg 2袋
選択方法	4月下旬に往復はがきでご案内いたしますので、 選択のうえご返信いただけます。
優待品送付時期	6月上旬にご送付いたします。



店舗ネットワーク (平成27年10月31日現在)

神戸市内	舞多間店 HAT神戸店 青木店 兵庫店 大開店 レ・アール店 琵琶店 八多店 セルバ店 名谷店
阪神間	久代店 桜台店 川西店 中央店 駅前店 アリオ店 鴻池店 荒牧店 稲野店 大社店 広田店 苦楽園店 鳴尾店 浜松原店 フェスタ立花店 下坂部店 出屋敷店
大阪北部	宮田店 牧野店 江坂店 倉治店 小野原店 佐井寺店 高槻店 西冠店 三島丘店 豊中南店 河内磐船店
大阪市内	南江口店 あべのベルタ店 ベルファ都島店 善源寺店 今福店 内代店 古市店 蒲生店 福島店 大和田店 瑞光店 南堀江店 市岡店 住之江店 長居店
大阪東部	京阪大和田店 瓢箪山店 永和店 西郷店 日下店 旭ヶ丘店
大阪南部	高石駅前店 しんかな店 萬崎菱木店 金剛店 河内長野店
奈良	奈良三条店

会社の概要

Corporate Profile

社名	株式会社関西スーパーマーケット
設立	昭和34年7月29日
資本金	72億7,733万3,871円
本店所在地	兵庫県伊丹市中央5丁目3番38号
事業内容	スーパーマーケットチェーンおよび 店舗賃貸業
店舗数	スーパーマーケット 65店舗
従業員数	4,066名 〔社員 1,168名 パート他 2,898名 (8時間換算)〕
ホームページURL	http://www.kansaisuper.co.jp/
子会社	株式会社関西スーパー物流 資本金 4億1,500万円 事業内容 商品の配送業および 店舗の安全管理業等

(資本金・店舗数・従業員数は、平成27年9月30日現在)

役員 (平成27年9月30日現在)

代表取締役社長	福谷 耕治
取締役会長	玉村 隆司
常務取締役	生橋 正明
取締役	柄谷 康夫
取締役	漣 照久
取締役	青木 保
取締役	岡 秀夫
取締役	静川 俊夫
取締役	大崎 操
取締役(常勤監査等委員)	谷村 徹
取締役(監査等委員)	森 薫生
取締役(監査等委員)	福井 公子
取締役(監査等委員)	牟禮 恵美子

(注)取締役のうち森薫生、福井公子および牟禮恵美子の各氏は、社外取締役であります。

株式の状況

(平成27年9月30日現在)

Stock Information

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	28,740,954 株
株主数	6,633 名

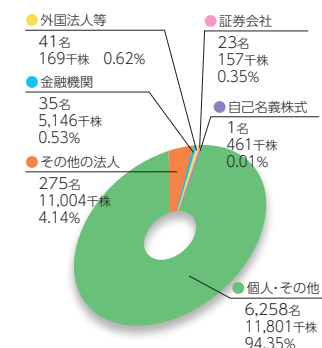
大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
関西スーパーマーケット取引先持株会	2,847 (千株)	9.90 (%)
伊藤忠食品株式会社	1,422	4.94
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,139	3.96
株式会社みずほ銀行	1,139	3.96
ユージー株式会社	1,125	3.91
国分株式会社	1,021	3.55
株式会社かね清	884	3.07
関西スーパーマーケット従業員持株会	865	3.01
岩田 健	752	2.61
加藤産業株式会社	700	2.43

(注)持株比率は、発行済株式の総数に対する所有株式数の割合です。

株主分布状況

所有者別株主分布状況



所有株数別株主分布状況

